

新潟市五十嵐三の町 における祝言のあいさつ

大橋勝男

○はじめに

1. 対象地の地理的環境：新潟市は、新潟県の中央やや北寄りの海岸沿いに位置する。五十嵐三の町は、市の中のやや西寄り沿岸にある。
2. 対象地の社会的経済的環境：まとまりのある、兼業農家、兼業漁師集落。他に、新潟大学生相手のアパート賃貸。新潟大学に近接する。
3. 生業：上項の通り。
4. 交通：バスが20分おきぐらいに、新潟JR駅に向かって通っている。
5. 人口：661世帯ほどで、人口は2218人である。新興住宅・アパートなどが増え、人口も増えつつある。
6. 調査年月日：1990年10月10日
午後2時～3時30分
7. 方言話者：清水ミネ 大正15年9月生
清水貞子 昭和2年2月生
8. 調査者、調査場所：大橋勝男 新潟大学音声実験室
9. 調査方法：質問法によった。アンケート法はとらなかった。

I. 結納授受のあいさつ

1. 仲人が新婦の家に結納を持参した時、座敷で、その家の主人（新婦の父親）に向かって、どのようなあいさつをしますか。

○コフタビワ ハヤ オメデトゴザイマス。 リッパニ オソダテクダサイマシタ ムスヌサンオ イタダキマシテ コノウエチイ コーエーデ ゴザイマス。 ササキケヨリ オテズカリシテ ジサンイタシマシタ ユイブーノ シナジナオ イクヒサジク ゴジュヌークダサイ。

この度は、はや、おめでとうございます。立派にお育て下さいました娘さんを頂きまして、このうえない光榮でございます。佐々木家よりお預かりして持参いたしました結納の品々を幾久しくご受納ください。

○ホンジツワ ダイアンニテ オヒガラモ ヨク ササキケカラノ

ユイノーオ $\left\{ \begin{array}{l} \text{オモチ} \\ \text{ゴジサン} \end{array} \right\}$ イタシマシタ。 イクヒサシク オオ
サメクダサイ。

本日は、大安にてお日柄も良く、佐々木家からの結納を $\left\{ \begin{array}{l} \text{お持ち} \\ \text{ご持参} \end{array} \right\}$

いたしました。 幾久しくお納めください。

各例とも（老女→老女、試演）<古～新><中年層以上><上品>
<かしこまり><上待遇><一般的>

2. その主人（新婦の父親）は、仲人に応えてどのようなあいさつをしますか。

○アリガト一 ゴザイマシタ。 イクヒサシク $\left\{ \begin{array}{l} \text{オウケ} \\ \text{ジュノー} \end{array} \right\}$ イタシ
マス。

ありがとうございました。 幾久しく $\left\{ \begin{array}{l} \text{お受け} \\ \text{受納} \end{array} \right\}$ いたします。

○フツツカナ ムスメデスガ ヒトツ ヨロシク オネガイシマス。
ふつつかな娘ですが、ひとつよろしくお願ひします。

各例とも（老女→老女、試演）<古～新><中年層以上><上品>
<かしこまり><上待遇><一般的>

○ナンデモ $\left\{ \begin{array}{l} \text{ワカラニデモ} \\ \text{デキネガンドモ} \\ \text{ガ} \end{array} \right\}$ ヒトツ ヨロシク オネガイ
シマス。

何にも $\left\{ \begin{array}{l} \text{分からぬ} \\ \text{出来ない} \end{array} \right\}$ (者)だ $\left\{ \begin{array}{l} \text{けれど} \\ \text{が} \end{array} \right\}$ ひとつよろしくお願
いします。（老女→老女、試演）<現><中年層以上><上品>
<かしこまり><上待遇><一般的>

3. その時の、新婦のあいさつがあれば記してください。

特に無し。

II. 嫁をもらう家人へのお祝いのあいさつ

1. 嫁をもらうことが決まった家の人に道で会って、近所の人たちはどのようにお祝いのあいさつをしますか。

○オメノ モン ヨメサンガ キマッテ メデタカッタ ノー。

お宅のうちでは、嫁さんが決まって、めでたかったねえ。

○オメノ モン ヨメサンガ キマッテ エイカッタ ノー。

お宅のうちでは、嫁さんが決まって、良かったねえ。

○バカエイカッタ ネー。

とても良かったねえ。

各例とも（老女→老女、試演）<現><中年層以上><中品><親愛><中待遇><一般的>

○オヨメサンガ キマッテ オメデト ゴザイマシタ。

お嫁さんが決まっておめでとうございました。<最近の人>

○アーヨー ゴザイマシタ ネー。

ああ、良うございましたねえ。

各例とも（老女→老女、試演）<新><青年層以上><上品><親愛><上待遇><一般的>

2. 嫁をもらう家の人は、そのあいさつに応えて、どのようなあいさつをしますか。

○アーバカゲサマデ エイカッタ レ。 タフム レ。

ええ、お蔭様で良かったよ。（これから）頼むよ。

○アーバカゲサマデ。 ヤットコスッドコ ミツケタ ワネー。

ゴシンバイ カケマジタ。

はい、お蔭様で。 やっこすっこ見つけましたよねえ。 ご心配かけました。

各例とも（老女→老女、試演）<現><中年層以上><中品><親愛><中待遇><一般的>

III. 嫁に出すことが決まった家の人へのお祝いのあいさつ

1. 嫁に出すことの決まった家の人へ、近所の人たちはどのようなあいさつをしますか。

○オメノ モン ヨメニ キマッテ メデタカッタ ノー。

お宅のうちでは、嫁さんに決まって、めでたかったねえ。

○オメノ モン ヨメニ キマッテ バカエイカッタ ノー。

お宅のうちでは、嫁さんに決まって、実に良よかったです。

○ラクラクシナスッタ ネー。

ホッとしなさったねえ。

各例とも（老女→老女，試演）<現><中年層以上><中品><親愛><中待遇><一般的>

2. 嫁に出す家の人は、そのあいさつに応えて、どのようなあいさつをしますか。

○ア一 オカゲサマデ エイ カッタ レ。タノム レ。

ええ、お蔭様で良かったよ。（これからも）頼むよ。

○ハ一 オカゲサマデ。ホンニミ ホットシマシタ テー。マ
一 ヨロシク オネガイシマス。

はい、お蔭様で。ほんとうにホッとしましたよう。まあよろしくお願いします。（老女→老女，試演）<現><中年層以上><中品><親愛><中待遇><一般的>

IV. 結婚式当日のあいさつ

結婚式当日、結婚式に出席した人たちは（親戚以外），どのようなあいさつをしますか。

1. 新郎の父親にどのようなあいさつをしますか。

○ホンジツワ オメデト一 ゴザイマス。ゴテーネーニ ワタシタ
チマデ ゴショータイ イタダキマシテ。ヨロコンデ ウカガイ
マシタ。

本日は、おめでとございます。ご丁寧にわたしたちまでご招待いただきまして。喜んでうかがいました。

○コノ タビワ （ヒモ エイ 一シ o r テンキモ エイ 一シ）
オメデト一 ゴザイマシタ。

このたびは、（日も良いし o r 天気も良いし）おめでとうございました。

○コノ タビワ （ヒモ エイ 一シ o r テンキモ エイ 一シ）
オメデト一 ゴザイマス。

このたびは、（日も良いし o r 天気も良いし）おめでとうございます。

各例とも（老女→老女，試演）<現><青年層以上><上品><かしこまり><上待遇><一般的>

○キョーワ エイ 一 ヒデ エイ カッタ ノー。

今日は、良い日でよかったです。

（老女→老女，試演）<現><中年層以上><中品><親愛><中待

遇><一般的>

1-2. 父親は、それに応えて、どのようなあいさつをしますか。

○オカゲサマデ アリガト ゴザイマシタ。

お蔭様で、ありがとうございました。

○ドーモ アリガト ゴザイマス。 イロイロト キョーワ オーゴクローデ ゴザイマス。

どうもありがとうございます。色々と、今日は、大変にご苦労さまですございます。

○トーグカラ ワザワザ キテ クレテ アリガト ゴザイマシタ。

遠くから、わざわざ来てくれて、ありがとうございました。

各例とも（老女→老女、試演）<現><青年層以上><上品><かしこまり><上待遇><一般的>

2. 新婦の父親にどのようなあいさつをしますか。

○オメデト ゴザイマス。

おめでとうございます。（老女→老女、試演）<現><全><上品><かしこまり><上待遇><一般的>

2-2. 父親は、それに応えて、どのようなあいさつをしますか。

○キョーワ ドーモ ゴクローサマデ ゴザイマス。

今日は、どうもご苦労さまですございます。（老女→老女、試演）

<現><中年層以上><上品><かしこまり><上待遇><一般的>

○セーワン ナルスケ タブム レ。

世話になるから頼むよ。

○ヨロシク タブム レ。

よろしく頼むよ。

各例とも（老女→老女、試演）<現><中年層以上><中品><親愛><中待遇><一般的>

V. 結婚式後、姑が新婦を連れて近所へあいさつに回る時のあいさつ

1. 結婚式後、姑が新婦を連れて近所の家にあいさつをして回る時、姑はどのようなあいさつをしますか。

○オラチノ ヨヌダスケ ヨロシク オネガイシマス。

私のところの嫁だから、よろしくお願ひします。

○ゴメンクダサイ。 ウチノ ヨヌデスガ ドージ ヨロシク オネガイシマス。

御免ください。 うちの嫁ですが、どうぞよろしくお願ひします。

(老女→老女, 試演) <現><中年層以上><中品><親愛><中待遇><一般的>

2. そのあいさつに応えて、近所の人はどのようなあいさつをしますか。

○オメデト^一 ゴザイマス。 コチラ^二ソ。 ゴ^三ーネー^ニ。 ソン^一ゲ^二コト^三シナサラン^一テ^二 エイガニ^三。

おめでとうございます。 こちらこそ。 ご丁寧に。 そんなことしなさらないでもいいのに。

(老女→老女, 試演) <現><青年層以上><上品><かしこまり><上待遇><一般的>

○オメノ^一 モン^二 エイカッタ^三 ノ^一。 ョメニ^二 キマッテ^三。

お宅のうちでは、良かったねえ。 嫁に決まって。

○オメデト^一 ゴザイマス。 エイカッタ^二 ネ^三。

おめでとうございます。 良かったねえ。

各例とも (老女→老女, 試演) <現><中年層以上><中品><親愛><中待遇><一般的>

VI. 嫁を迎えた家人へのお祝いのあいさつ

1. 10日ほど前に、長男(29歳)に嫁をもらった60歳台の父親へ、結婚式に招かれた50歳台の女性が、昼下りの路上で、どのようなお祝いのあいさつをしますか。

○コナイダワ^一 ゴチソーニ^二 ナリマシタ^三 ネ^一。 ホン^一ニ^二 オメデ^三ト^一 ゴザイマシタ^二。 シンコンリョコーカラ^一 カエッテ^二 キテサ^三ッタ^一 カ^二ネ^三。

この間は、御馳走になりましたねえ。 本当におめでとうございました。 新婚旅行から帰ってきなさったかね。

(老女→老女, 試演) <現><中年層以上><上品><かしこまり><上待遇><一般的>

○オメノ^一 モン^二 メデタカッタ^三 ノ^一。

お宅のうちではめでたかったねえ。

○エイカッタ^一 ノ^一。

良かったねえ。

○ラックラシタ^一 ノ^一。

ホッとしたねえ。

○モッタイネー^一 ガノ^一。 (若いのに嫁にやった場合)

勿体ないやねえ。

○モッタイネカッタ ネ。 (若いのに嫁にやった場合)

勿体なかったねえ。

各例とも (老女→老女, 試演) <現><中年層以上><中品><親愛><中待遇><一般的>

2. 父親は, それに応えて, どのようなあいさつをしますか。

○アー オカゲサマデ エイ カッタ ガ。

ああ, お蔭様で良かったよ。

○イヤ ドーモ ドーモ。

いや, どうもどうも。

○ハニ ハニ。 ャット ラックラシマシタ テ。

はいはい。 やっとホッとしましたよ。

各例とも (老女→老女, 試演) <現><中年層以上><中品><親愛><中待遇><一般的>

四. 結婚式後の仲人へのあいさつ

1. 結婚式後, 仲人の所へ新郎新婦 (あるいは両親) がお礼に行った時, どのようなあいさつをしますか。

○コノタビワ イロイロ オセワン ナリマシタ。 オカゲサマデ ブジ イッテキマシタ。

このたびは, 色々お世話になりました。 お蔭様で無事行って来ました。 (新婚旅行からもどってきて)

○オカゲサンデ アリガト一 ゴザイマシタ。

お蔭様で, ありがとうございました。

各例とも (老女→老女, 試演) <現><青年層以上><上品><かしこまり><上待遇><一般的>

2. 仲人は, それに応えて, どのようなあいさつをしますか。

○ヨー キテ クレナスッタ ネ。 ワザワザ ネ。

よく来てくれなさったねえ。 わざわざねえ。

○ヨカッタ ネ。 ナカヨク ネ。 シッカリ ャッテ クダサイ。 ナニカ アッタラ マタ イツデモ キテ クダサイ。

良かったねえ。 仲良くねえ。 しっかりやってください。 何かあったら, またいつでも来てください。

(老女→老女, 試演) <現><中年層以上><中品><親愛><中待遇><一般的>

四、嫁のはじめての里帰りのあいさつ

1. 嫁がはじめて里帰りする時、嫁ぎ先の親に、どのようなあいさつをしますか。

○キョー ウチエ カエラセテ イタダキマス。

今日、実家へ帰らせていただきます。

○ジャー ウチイッテ キマス。

じゃあ、実家に行ってきます。

各例とも（老女→老女、試演）<現><青年層以上><上品><かしこまり><上待遇><一般的>

○ウチイッテ クル イネ。

実家へ行ってくるよね。

（老女→老女、試演）<現><青年層以上><中品><親愛><中待遇><一般的>

2. 両親は、それに応えて、どのようなあいさつをしますか。

○アーソーカネ。イッテキナサイネ。オトーサンやオカーサンニヨロシクネ。

ああ、そうかねえ。 いってきなさいね。 お父さんやお母さんにようしくねえ。

○キーツケテイッテコイ。ムコーノオヤニヨロシク。

気を付けていってこい。 向むこうの親によろしく。

各例とも（老女→老女、試演）<現><中年層以上><中品><親愛><中待遇><一般的>

（新潟大学）